

2022年度 第6365回 三重地区QCサークル大会 青葉大会

2022年5月27日開催（三重県立総合文化センター）

★★体験談発表の聴きどころのご紹介★★

本大会では、運営事例、製造部門事例と事務・販売・サービス（含む福祉・医療）事例部門の3部門により構成され、『結成間もないフレッシュなサークル活動』から、『老舗サークルの成熟したサークル活動』まで、いろいろなQCサークル活動のお手本となる体験談・活動事例を聴くことができます。今回の発表サークルによる体験談・活動事例のポイントをまとめましたので、来場時のご参考にしてください。多数のご参加をお待ちしております。
※今回「フレッシュ&チャレンジ 事務・販売・サービス（含む医療・福祉）部門」の発表はありません。ご了承ください。

「製造運営事例部門」 1 件					「フレッシュ&チャレンジ 事務・販売・サービス（含む医療・福祉）部門」 件					
事例No	107	発表時間	14:00～14:20	発表部門	製造部門					
主力商品	自動車				発表部門					
会社名称	トヨタ車体株式会社 いなべ工場			職種	製造関係					
サークル名	ターゲット	テーマ	目標達成で繋いだ心の糸で笑顔をハコブ ～意志を持ち考動した仲間の成長記録～							
サークル結成	1998年 4月	テーマ活動期間	2018年 4月 ～ 2020年 3月							
問題解決の手順	運営事例		「お客様第一」の上位方針を達成する為“リーダー自身の掲げた目標”をメンバー全員を巻き込み、QCサークルを通じて達成する事で問題を解決する事の大切さ、喜びを知り達成感を味わえるまで成長。一体感の無いサークルが自主的に考動出来るようになった3年間の活動内容です。							
効果	スキルアップ モチベーション向上									
「フレッシュ製造部門」 6 件					「フレッシュ製造部門」					
事例No	101	発表時間	10:15～10:37	発表部門	製造部門					
主力商品	電子部品（半導体メモリ）				発表部門					
会社名称	キオクシア（株）四日市工場			職種	製造関係					
サークル名	マッスル&エフォート	テーマ	装置メンテナンス作業改善							
サークル結成	2020年 10月	テーマ活動期間	2020年 10月 ～ 2021年 3月							
問題解決の手順	問題解決型		私達は、日々感じる事をメンバーと共有し、より良い工程作りを目指し日々改善活動に取り組んでいるGrです。今回は、生産規模拡大に向けて、コストを上げずキャパアップに貢献出来るよう、独自の発想と工夫を重ね作業効率改善を行った取り組みを紹介いたします。							
効果	作業効率向上 サークルレベル向上									
事例No	102	発表時間	10:38～11:00	発表部門	製造部門					
主力商品	自動車用シート				発表部門					
会社名称	株式会社 コベルク			職種	製造関係					
サークル名	INNOVATION サークル	テーマ	シールド1番地 線キズ撲滅！							
サークル結成	2009年 4月	テーマ活動期間	21年 5月 ～ 21年 7月							
問題解決の手順	問題解決型		今の自分達がやれる範囲の対策や活動で終わるのではなく、新たなツール(マイクロスコブ)を活用したり、他部署や仕入先と一体となる事で、源流対策をすることが出来ました。メンバーが強い意志と拘りをもって活動し、その過程で成長を感じる事が出来た事例内容です。							
効果	サークルレベル向上 品質向上									
事例No	103	発表時間	11:15～11:37	発表部門	製造部門					
主力商品	自動販売機 樹脂成形部品				発表部門					
会社名称	宝永プラスチック(株)			職種	製造関係					
サークル名	イエローボックス	テーマ	シルバー不良 ゼロを目指して！							
サークル結成	2017年 8月	テーマ活動期間	2020年 10月 ～ 2021年 3月							
問題解決の手順	問題解決型		私たちは、主に富士電機(株)三重工場製品の樹脂成形部品を製造しています。上位方針を達成すべく工程不良のファースト1改善に取組み、全員が問題解決の達成感を味わう事が出来ました。特に、主要因1つ1つを検証しながら、対策実施に結び付けた事例です。							
効果	品質向上									
事例No	104	発表時間	11:38～12:00	発表部門	製造部門					
主力商品	オフィス用椅子				発表部門					
会社名称	三恵工業(株)			職種	製造関係					
サークル名	C&Sサークル	テーマ	480シリーズ 座組縛り作業の標準化							
サークル結成	#年 5月	テーマ活動期間	2021年 5月 ～ 2021年 10月							
問題解決の手順	問題解決型		私たちの職場はイスの製造工程の中で主に背座のクッションの縫製作業や組縛りによる生産を担当しています。今回のQCでは作業中の問題点を正確に洗い出し、QCサークル活動として1つ1つ改善していくことによって、作業工数を大きく軽減することが出来ました。							
効果	作業効率向上									
事例No	105	発表時間	13:00～13:22	発表部門	製造部門					
主力商品	エンジン部品				発表部門					
会社名称	株式会社 安永			職種	設備保全関係					
サークル名	ゆめ設備保全	テーマ	重点ライン 研削盤近接センサ故障対策							
サークル結成	#年 1月	テーマ活動期間	20年 1月 ～ 20年 9月							
問題解決の手順	問題解決型		私たちは、加工設備の修理を行うグループです。突発修理や故障原因の対策改善を行っています。今回、故障頻度が多く、設備内部の環境の悪さのため作業性が悪く苦労している設備に対し、失敗しては繰り返しの改善を行い故障の削減・作業性の向上に成功しました。							
効果	作業効率向上									
事例No	106	発表時間	13:23～13:45	発表部門	製造部門					
主力商品	自動車用ワイヤーハーネスおよび部品				発表部門					
会社名称	住友電装(株) 鈴鹿製作所			職種	製造関係					
サークル名	アマソネス★	テーマ	4.8コネクタ挿入ミスの撲滅							
サークル結成	#年 4月	テーマ活動期間	21年 4月 ～ 21年 9月							
問題解決の手順	問題解決型		組立ラインの中で私たちのラインが一番廃却金額が高い。何とかしなければとの思いを胸に、入社2年目の新人リーダーと女性だけのメンバーで取組んだサークルです。真因追及に拘り作業動画を撮影し、作業者による違いを分析して活動した事例の発表です。							
効果	品質向上									